

スズキ、ジャパンインターナショナルボートショー2017 への 出品概要



スズキブースのイメージ図

スズキ株式会社は、3月2日から5日までパシフィコ横浜と横浜ベイサイドマリーナで開催されるジャパンインターナショナルボートショー2017に、スズキ船外機のフラッグシップ「DF300AP」や、新機種「DF200AST」をはじめとする主要船外機やフィッシングボート等を出品する。



DF200AST

■ スズキブースの出品概要

スズキは「THE ULTIMATE 4-STROKE OUTBOARD」をスローガンに、300馬力から2馬力までの豊富な船外機をラインアップしており、パシフィコ横浜にあるスズキブースでは、今シーズンよりカラーリングとグラフィックを一新したスズキの主要船外機15台を展示する。

- ・ 新しくマットブラック塗装を施した新機種「DF200AST」
- ・ 2016年9月にイタリア・ジェノバ国際ボートショーで発表した直列4気筒エンジン搭載の「DF175AP」「DF150AP」
- ・ 4ストロークV6エンジン搭載の「DF300AP」「DF250AP」などの展示を行う。

また、13色のカラーから選べる23フィートのフィッシングボート「FAVAS」^{フェイス}等2艇も展示し、スズキ船外機やボートを通じた、より快適で充実したマリンライフを提案する。

■ 出品予定

船外機（15台）：

DF300AP、DF250AP、DF200AST、DF175AP、DF150AP、DF140AT、DF115A、DF90A、DF60A、DF40A、DF30A、DF9.9B、DF6A、DF2、DF90A（カットモデル）

ボート（2艇）：^{フェイス}FAVAS、^{エグザンテ}EXANTE

その他のスズキ製品：四輪車（イグニス）、二輪車（GSX-R1000R）、セニアカー（ET-4D）